

## 事前学習及び事前課題の取組上の注意

（※必ず読んでから、取り組んでください。）

### 1 事前学習

◆講義資料「障がい福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向」を当日までに読み込んでください。

◆取組方法

・山形県社会福祉事業団ホームページ（<https://www.ysj.or.jp/>）より印刷してください。

・研修当日、忘れずに持参してください。

※研修当日は、事前学習済みであることを前提に講義を行います。

※**タブレット等の電子機器に講義資料を映しての受講は可能ですが、研修以外の使用は控えてください。（修了が認められない場合がありますので、ご注意ください。）**

### 2 事前課題

以下の事前課題1～5について、それぞれの指示に従って取り組んでください。

◎提出方法：「事前課題 提出物チェックシート」、「事前課題1～5」を提出期日までにメールで提出してください。

※件名に受講決定会場及び受講者氏名を付して送信してください。

※課題の未提出や提出期日までに提出がない等の場合、研修を受講しても課程を修了したものと認められませんので、ご注意ください。

※受付確認の返信メールは送信しませんので、メールの「開封通知」機能等を活用してください。

※持込みでの提出は原則受け付けません。

提出先：社会福祉法人山形県社会福祉事業団 事務局事業調整課  
(メールアドレス：sabi\_jikan@ysj.or.jp)

提出期日：令和7年6月11日（水）正午まで **※期日厳守**

**※研修当日も使用しますので、各課題の上部に記載された部数を研修初日に持参してください。**

#### 【事前課題1】サービス（支援）提供事業所としての自己検証（振り返りシート）

◆現在の所属事業所について、各設問に対して「あなた」が思うことを具体的に記入してください。

◆取組方法

・過去一年間を振り返り、各項目2つ以上記入してください。

・全項目について、発表（1項目1分程度）をしていただきます。具体的にわかりやすく記入してください。

## 【事前課題2】サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者振り返りシート（自己検証用）

◆あなたが、次の（ア）～（エ）のいずれか該当しているものを選び、○を付けてください。

それぞれ指示された取組方法で、各設問に記入してください。

◎現在のあなたは、

	取組方法
（ア）現在、サービス管理責任者又は児童発達支援管理責任者として従事している。	→ 現在の自分の立場で記入
（イ）現在は従事していないが、本研修受講前5年間に2年以上サービス管理責任者又は児童発達支援管理責任者として従事していた。	→ 直近で従事していた頃の状況で記入
（ウ）現在、管理者又は相談支援専門員として従事している。	→ 自事業所又は同法人等のサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者に確認して記入
（エ）本研修受講前5年の間に2年以上、管理者又は相談支援専門員の実務経験がある。	

### ◆取組方法

- ・現時点（またはその当時）から過去一年間を振り返り、具体的に記入してください。
- ・サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者に求められる役割業務について、どこまで行うことができているかを振り返り、できていることを今以上に伸ばしたり、不十分な点はどのようにすれば改善していくかを確認するものであり、評価するものではありません。
- ・演習の中で、全項目について発表します。所属事業所のサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者等に確認した場合は、必ず詳細を確認し、具体的にわかりやすく整理して記入してください。

## 【事前課題3】サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者振り返りシート（連携用）

◆あなたが、次の（ア）～（エ）のいずれか該当しているものを選び、○を付けてください。

それぞれ指示された取組方法で、各設問に記入してください。（【事前課題2】と同様）

◎現在のあなたは、

	取組方法
（ア）現在、サービス管理責任者又は児童発達支援管理責任者として従事している。	→ 現在の自分の立場で記入
（イ）現在は従事していないが、本研修受講前5年の間に2年以上サービス管理責任者又は児童発達支援管理責任者として従事していた。	→ 直近で従事していた頃の状況で記入
（ウ）現在、管理者又は相談支援専門員として従事している。	→ 自事業所又は同法人等のサービス管理責任者・児童発達支援管理責任者に確認して記入
（エ）本研修受講前5年の間に2年以上、管理者又は相談支援専門員の実務経験がある。	

◆取組方法

- ・ 現時点（またはその当時）から過去一年間を振り返り、具体的に記入してください。
- ・ サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者に求められる役割業務について、どこまで行うことができているかを振り返り、できていることを今以上に伸ばしたり、不十分な点はどのようにすれば改善していくかを確認するものであり、評価するものではありません。
- ・ 演習の中で、全項目について発表します。所属事業所または法人等のサービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者に確認した場合は、必ず詳細を確認し、具体的にわかりやすく整理して記入してください。

**【事前課題4】 サービス提供職員等へのスーパービジョン**

◆事例をよく読み、関口さんと山口さんの人物像を箇条書きでまとめてください。

◆取組方法

- ・ 関口さんと山口さんの立場や視点から、それぞれの思いや考え方について記入してください。
- ・ 演習の中で発表します。できるだけたくさん事項を具体的に、わかりやすい表現を用いて記入してください。
- ・ 取り組んだ課題を使用して演習を行いますので、必ず受講者自身が作成してください。

**【事前課題5】 事例検討のスーパービジョン**

◆ 現在関わっている利用者で、自分自身が困っていること、悩んでいること、他者の意見を聞きたいことなどがある利用者を選定し、ケース検討会報告様式を作成してください。

◆取組方法

- ・ 演習の中で事例の概要を報告しますので、検討するポイントや目的、ストレングスなどを明確にして記入してください。
- ・ 取り組んだ課題を使用して演習を行いますので、必ず受講者自身が作成してください。
- ・ A4用紙1枚に収まるよう記入してください。
- ・ 個人が特定されないように記入してください。 例) 名前…Aさん B市 C事業所 など